

# 協議会だより(第9号)

発行 奈良県農地・水・環境保全向上対策地域協議会

発行担当者…協議会事務局「水土里ネット奈良」

三好・片石・藤田

会員名簿 ○奈良県、○奈良市、大和郡山市、天理市、  
橿原市、桜井市、五條市、葛城市、宇陀市、斑鳩町、平群町、安堵町、  
田原本町、広陵町、川西町、下市町、明日香村、御杖村  
○奈良県農業協同組合、○奈良県土地改良事業団体連合会

TEL:0742-26-1310、0742-27-7615 奈良市高畑町1116番地の6



## 協議会ニュース

### H22年度の奈良県農地・水・環境保全向上対策地域協議会通常総会を開催しました。

4月15日(木)、橿原市城殿町の大和平野土地改良区事務所において、今年度の「奈良県農地・水・環境保全向上対策地域協議会」の通常総会が開催されました。  
通常総会で審議された議案は以下のとおりです。

第1号議案	… 平成20年度事業報告に関する件
第2号議案	… 平成20年度会計収支決算に関する件
第3号議案	… 平成22年度事業計画に関する件
第4号議案	… 平成22年度会計収支予算に関する件
第5号議案	… 奈良県農地・水・環境保全向上対策地域協議会規約・諸規程の一部改正に関する件



#### 協議会役員

会長	富岡 義文 (奈良県農林部長)
副会長	松村 和親 (奈良県農業協同組合常務理事)
副会長	大井 徳雄 (奈良県土地改良事業団体連合会常務理事)
	～H22.7.14
副会長	藤永 和生 (奈良県土地改良事業団体連合会常務理事)
	H22.7.15～
監事	山本 二郎 (奈良市観光経済部長)
監事	高村 吉彦 (田原本町産業建設部長)



富岡会長による挨拶

### 第6回農地・水・環境保全向上対策検討会が行われました。

6月23日(水)、奈良県主催により、奈良県中小企業会館において、第6回農地・水・環境保全向上対策検討会が行われました。  
本検討会では、対策の中間評価について、学識経験者を含む委員の方々から積極的な意見をいただき、また、今後の本施策推進にむけて盛んに議論いただきました。



#### 本施策に対する評価まとめ

奈良県の本対策の効果は徐々に発現してきているように思われる。  
しかし、効果の発現には、単年度で見られる部分だけではなく、長期的な時間を要する部分もあることから、今後も本対策の取組の継続が最も重要と考えられ、また、継続されることに期待をしている。  
また、営農活動支援については、奈良県の取組が少ないものの、地域振興の視点から先進的な取組もあり、これらをモデルとして推進して欲しい。  
今後の課題としては、活動をさらに活性化させるため、先進事例を他の地域へ紹介する等といった、各活動組織への情報発信の場を増やすこと、集落内でのリーダーとなる後継者を育成することがあげられるが、施策が正しく実施できていれば、良い結果に繋がるのではないかと考えられる。





## おしらせ ～技術情報～

### ジャンボタニシ(スクミリングガイ)の被害を防ぎましょう！

奈良県農業総合センター 普及技術課

ジャンボタニシは養殖業者が海外から導入した淡水産の大型の巻き貝で、奈良県では養殖場から逃げ出したものが野生化し、昭和60年以降、平坦部を中心に発生地域が拡大しています。この貝は水面下の柔らかい植物を好んで食べ、特に水稻では田植え2～3週間以内の幼苗を食害するので、水深の深い場所では欠株となり、大きく減収することもあります。

ジャンボタニシの生態と防除対策のポイントは次のとおりで、耕種的防除や薬剤散布の対策を組み合わせることで被害軽減につながります。また、地域全体で取り組むと防除効果が高まります。

#### <ジャンボタニシの生態>



成貝



卵塊

- ①成貝は7～8cmになり、長いひげが特徴です。
- ②用排水路の壁やイネの茎葉等に「ピンク色の卵塊」を産み付けます(卵期間は10～40日弱で、発育が進むと卵の色は白っぽくなります)。
- ③孵化するとすぐに水中に入り、約2ヶ月で成貝になり10～15日毎に産卵します。
- ④生育可能温度は2～40℃近くで、17℃以上で摂食活動を始めます。22℃以下では成長が遅くなり、産卵数が少なくなります。
- ⑤用排水路、田んぼ等で土中に埋まって越冬しますが、大きな貝は越冬できずに死んでしまいます。
- ⑥水の多い用排水路や土中では40～50%が越冬し、翌年、田んぼに水を入れると活動を始めます。

#### <防除対策のポイント>

##### 1. 田植え後の耕種的防除

- ①中苗移植や浅水管理(水深4cm以下)しましょう  
(田植直後の幼苗や、深水ほど被害を受けやすい)
- ②水路からの侵入を防ぎましょう  
(水口に細かな金網やネットを張ります)
- ③卵塊は1週間おきにつぶすか払い落としましょう  
(卵塊がピンク色であれば水中に払い落とす)
- ④2cm以上の大きい貝を捕殺しましょう  
(イネを食害するのは大きい貝が中心です)  
※貝には寄生虫がついていることがあるので、ビニール手袋を着用してください。

##### 2. 収穫後の耕種的防除

- ①厳寒期(2月)に2回以上耕耘しましょう  
(寒気にさらしたり、貝を破壊することで越冬密度が下がります)
- ②冬期通水の必要のない水路はできる限り止水し、寒気にさらしましょう  
(滞水、流水の用水路では越冬率が高くなります)
- ③水路やその周辺の雑草を定期的に刈取りましょう  
(雑草は餌や産卵場所、隠れ場所になります)

##### 3. 薬剤での防除

食害防止効果のある薬剤を散布するか、発生量の多い田んぼでは、殺貝効果のある薬剤を散布しましょう

(薬剤の種類については、J A・農林振興事務所にお問い合わせください)

##### 【殺貝効果のある薬剤】

・スクミノン 2～4kg/10a(収穫90日前まで、2回以内)

##### 【食害防止効果のある薬剤】

・パダン粒剤4 4kg/10a(収穫30日前まで、6回以内)  
 ・ルーバン粒剤 4kg/10a(収穫14日前まで、4回以内)  
 ・カタジンP粒剤 3～5kg/10a(本田初期、2回以内)

※パダン粒剤4・ルーバン粒剤をスクミノンと併用する場合は、スクミノン散布後、1週間程度経過してから散布する。

※薬剤は平成22年8月末時点の登録内容であり、農薬の使用にあたっては、必ずラベルで登録内容を確認して下さい。



## 農林振興事務所だより ～ 東部農林より ～

東部農林振興事務所管内より、平成19年度開始の宇陀市榛原区「比布の資源見守り隊」及び平成20年開始の御杖村「菅野東地域資源保全部会」の活動を紹介します。

### 比布の資源見守り隊

(隊長: 福角 登)

比布地域では、平成19年度に地域住民一体となり「比布の資源見守り隊」を組織化しました。

活動の一環として、郷土の農村環境のすばらしさを再発見するため「私の好きな比布」デジタルフォトコンテストを昨年より行っています。今年も地元の小中学生や地区内の方々より多く応募があります。

＜子供の部: 特選＞

「美しい比布の景色」  
生駒 小昌(小6年)



＜大人の部: 特選＞

「朝日を浴びて」  
福角 和敬



### 美しい比布を再発見するフォトコンテストを開催

#### 協定の対象資源

協定の農用地	田	21.5ha
	畑	3.3ha
	計	24.8ha
資源量	開水路	6.5km
	ため池	1箇所
	農道	8.1km

#### 展示風景



### 菅野東地域資源保全部会

(代表: 木村 忠雄)

### 蛍の観賞会を開催

菅野東資源保全部会の活動の一環として「みつえ蛍を守る会」の取組があります。当地域では河川工事や環境の変化によって年々減少していく蛍を保護するために、約10年前数名の有志により「守る会」を立ち上げ、毎年幼虫を当該地域を中心に村内の河川に放流してきました。この地道な取組の甲斐があり、流域には多くの蛍が飛び交い、観賞に訪れる家族連れやカメラマンが増えてきました。

平成17年からは、村や御杖ふるさと交流公社の協力を得て、蛍観賞会を開催し、県内や三重県からの来訪者を中心に、京阪神方面からも多くのお客様が訪れます。

将来、地域全体で「蛍祭り」を開催することが目標で、さらに交流の輪を広げる計画です。

#### 観賞会開催ポスター

**第6回 御杖村(みつえむら) 里山の清流にきらめく 天然のイルミネーション 蛍観賞会**

参加無料

平成22年6月25日(金) 26日(土) 27日(日)

★受付/集合★  
道の駅「伊勢本街道・御杖」  
みつえ温泉「姫石の湯」  
玄関前

所要時間: 約1時間  
(現地での観賞は30分程度)

●最終解散予定: 午後9時20分頃  
●参加人数や天候により時間は多少変動いたしますので  
余裕をもってご参加ください。

●道の駅伊勢本街道の営業時間  
●みつえ温泉「姫石の湯」: ~午後9時00分  
●お食事処「山桜」: ~午後7時30分  
●セルフ(軽食)コーナー: ~午後8時00分  
●街道市場みつえ: ~午後6時00分

お問い合わせ先: 御杖ふるさと交流公社 TEL.0745-95-6226

#### 観賞会受付状況





## 農林振興事務所だより ～北部農林より～

### 大和郡山市山田地区：山田町活動組織

●山田地区は大和郡山市の南西部、厄除け祈禱の名刹、松尾寺の東山麓に位置し、その参道に隣接して農地(対象農用地10.3ha、協定農用地26.1ha)が広がっており、やまとの名水百選に選ばれた松尾寺霊泉の水を受け、水稻を主に栽培している地区です。

●近隣農村地区と同じく、高齢化が進み、大半が第2種兼業農家で占められており、農業の存続が厳しいところです。また、当地区の周辺には新興住宅、学校、老人ホーム、障害者施設などがある市街化の風景を呈している地域と、農村風景を呈している地域が隣り合っているところでもあります。

●平成19年度より当対策を取り入れ、このような地域特性を活用した取り組みを中心にした、小学生の農業体験(田植え、ジャガイモ、サツマイモの植え付け、収穫体験等)や生物調査、水質調査を行い、教育施設として役割も提供をしているほか、農業用施設の管理や、農地の管理は遊休農地を発生させることなく意欲的に行っており、休耕地を利用したソバの栽培の試行はじめ、コスモス、レンゲの植栽など新たな活動にも取り組んでいます。

また従来からの市民農園を通じ、非農家との連携がより充実してきており、当地区の農村風景と農地、ため池などの農業用施設は、新興住宅の住民にとって良好な景観を与えており、今後ますますの近隣住民との交流をはかることで農業の重要性、農業用施設の維持管理の必要性を認識してもらうとともに、販路拡大にも繋がる事が期待されています。

### ★山田町活動組織の活動風景★



共同活動の様子



ソバの栽培



サツマイモの収穫体験



田植え体験

## ○協議会刊行物・ビデオ&DVD

### ～ 農地・水・環境保全向上対策に関する刊行物 ～

- ※ 「書類の書き方 簡易マニュアル」基本版（共同活動のみ）その1 （平成20年1月）
- ※ 「書類の書き方 簡易マニュアル」（共同活動+営農活動） （平成20年4月）
- ※ 「書類の書き方 簡易マニュアル」別冊（採択変更を行う活動組織） （平成20年1月）
- ※ 「履行確認マニュアル」（共同活動支援交付金） （平成19年4月） -市町村担当者向け-
- ※ 農地・水・環境保全向上対策（共同活動支援交付金）活動指針に基づく年度計画策定様式集（平成20年4月）改正 -活動組織向け-
- ※ 「農地・水・環境保全向上対策」支援テキスト ～水路の簡易補修マニュアル～（平成20年12月） -農文協編集-

ご入り用の方は、県農林振興事務所、県農業水産振興課、県担い手・農地活用対策課、市町村、協議会事務局(水土里ネット奈良)までご連絡願います。

### ～ 農地・水・環境保全向上対策に関するビデオ&DVD ～

- ※ NO.1… 「まずはみんなで話し合おう！」
- ※ NO.2… 「草花を活かして景観保全」
- ※ NO.3… 「水路を活かして生態系保全」
- ※ NO.4… 「共同活動でムラを一つに！」
- ※ NO.5… 「水路を長持ちさせるのは？ - 点検・診断」
- ※ NO.6… 「水路の簡易補修マニュアル - 補修・管理」
- ※ ドキュメンタリー「田んぼ」-生きものは語る-

借用を希望される活動組織は、県農林振興事務所、県担い手・農地活用対策課、協議会事務局（水土里ネット奈良）まで申し出願います。なお、数に限りがございますので申し出が重なった場合は、しばらくお待ちいただくことをご理解下さい。

### ○ この対策の概要は、下記のホームページで公開されています。

- 全国水土里ネット <http://www.inakajin.or.jp/midorihozen/>
- 農林水産省 [http://www.maff.go.jp/j/nousin/kankyo/nouti\\_mizu/index.html](http://www.maff.go.jp/j/nousin/kankyo/nouti_mizu/index.html)
- 県担い手・農地活用対策課 <http://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=4606.htm>

### ○ 奈良県農地・水・環境保全向上対策地域協議会HPアドレスを紹介します。

<http://nara-noutimizu.com/>

### ○ 奈良県内の対象活動組織のホームページアドレスを紹介します。

- 【桜井市】新屋敷環境整備活動活動組織  
<http://homepage3.nifty.com/emi2/shinyashiki.html>

### ○活動組織から情報提供のお願い！

地域の新たな取組や芽生え、対策に関する疑問や相談など何でも結構ですので、下記までご連絡下さい。

連絡先： 奈良県農地・水・環境保全向上対策地域協議会事務局  
奈良県土地改良事業団体連合会 TEL 0742-26-1310(FAX 26-1288)